

## 令和4年度事業報告について

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症が拡大・縮小を繰り返し、社会経済活動に大きな影響を及ぼしました。そのような中、感染症拡大防止のため延期しておりました当センターの設立 40 周年記念事業記念式典の挙行、シルバーまつりの開催、記念誌の発行を1年遅れとなりましたが実施することができました。記念式典、シルバーまつりでは、ご来賓並びに会員及び市町民の方々の参加のもと盛大な記念事業とすることができました。改めて会員の皆様にはお礼申し上げます。

一方、今年度は、昨年2月以降のロシアによるウクライナ侵略に起因したエネルギー資源や原材料の輸入価格の高止まりなどで消費者物価が上昇したこと、公共関係事務費の増額改定を行ったものの新型コロナに伴う事業の縮小などにより当センターの事業高収入が微増にとどまったこと、設立 40 周年記念事業経費の負担等により当センターの運営費用が増額となったことなどが経営を圧迫する要因となりました。

当センターは、「第 1 次中長期計画」に基づき、就業機会の確保、会員の拡大などを図って参りましたが、新型コロナによる事業の縮小、企業に義務付けられた「65 歳までの雇用の確保」等による新入会員数の減少等の影響を受け、令和 3 年度に引き続き大変厳しい 1 年となりました。当センターの事業高の契約状況を前年度と対比してみますと、次のようになっています。

令和 3 年度	受託事業収益	延 51,630 人 294,333,199 円
	派遣事業契約金額	延 6,079 人 35,408,136 円
	職業紹介事業受託収益	0 人 0 円
	介護保険事業収益(新総合事業を含む)	11,192,452 円
令和 4 年度	受託事業収益	延 50,390 人 297,340,464 円
	派遣事業契約金額	延 6,286 人 36,941,766 円
	職業紹介事業受託収益	0 人 0 円

## 介護保険事業収益(新総合事業を含む)

11,214,808 円

前記のとおり、受託事業収益では、公共に係る受取事務費を7%から10%への改定及び配分金単価の改定など行いましたが、新型コロナに伴う事業の縮小などにより微増となりました。派遣事業契約金額は、増となりました。介護保険事業収益は、前年度並みの事業収益となりました。職業紹介事業受託収益は、紹介事業の受注がありませんでした。今後は、就業開拓等に努め事業収益の増額を図りたいと思います。

令和4年度実施の重点項目の概要は、次のとおりです。

### 1 就業機会の確保

新たに就業機会を提供していただいた企業もありましたが、会員の不足や企業と会員のミスマッチなどにより就業拡大には至りませんでした。今後もミスマッチの状況を解消するとともに就業機会の確保に鋭意努力いたしますので、会員の皆様にも引き続き「一人一仕事開拓運動」にご協力をお願いいたします。

### 2 就業相談の実施

就業情報については、事務所の広報板、ホームページ、携帯ショートメッセージ等で提供するとともに、月2回の就業相談日を設けて、会員の皆様からの相談内容にきめ細かく対応してまいりました。今後も丁寧な相談体制を目指します。

### 3 各種講習会等の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した講習会もあります。今年度実施できた講習会等は下記のとおりです。

(1) 剪定技能講習会	3日	延48人
(2) 草刈技能講習会	1日	15人
(3) チェンソー技能講習会	1日	17人
(4) 派遣研修会	1日	3人
(5) 安全運転講習会	1日	24人

(6)スマホ講座	4日	延 32人
(7)安全就業講習会	1日	77人
(8)ときめくお洒落講習会	1日	6人

#### 4 安全・適正就業の実施

昨年度から安全対策の強化のため安全パトロールを毎週実施した結果、少し改善が見られ、重篤災害、一般災害件数は、安全目標を達成することができました。しかし、休業日数、物損事故件数は、安全目標の達成ができませんでした。

今一度『安全は全てに優先する』の理念のもと、安全確保にご協力をお願いいたします。

又、適正就業については、臨・短・軽がシルバーの就業の基本であることから発注者の方にはご理解を賜りますようお願いするとともに、会員の皆様にワークシェアやローテーション就業への協力を引き続きお願いいたします。

なお、安全目標とその結果は、次のとおりとなりました。

令和4年度安全目標	結果
(1)重篤災害件数0件	0件
(2)一般災害件数5件以下	4件
(3)休業日数120日以下	144日
(4)物損事故件数5件以下	17件
(草刈作業中の飛び石事故0件)	(8件)

#### 5 会員拡大

今年度の新入会員は、男性会員34名、女性会員12名の計46名で、退会会員は、男性会員は56名、女性会員19名の計75名で、29名の減員となりました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止などにより、新入会員説明会への参加が少なかったことなどが影響しました。今後も引き続き会員の拡大と退会会員の減少に努めて参りますので、会員の皆様にも「一人一会員入会運動」にご協力をお願いいたします。

## 6 介護保険事業・新総合事業の継続

介護保険事業では、利用者数が昨年より4人増えたものの、利用者の入院などにより、提供サービスがあまり増えずほぼ前年度並みの事業高となりました。

新総合事業では、利用者数が前年度と同数であり事業高も前年度並みでした。

本年度は2名のヘルパー会員の入会もありましたが、ヘルパー会員の高齢化が顕著であり、補充に努めていく必要があります。

## 7 労働者派遣事業(シルバー派遣事業)並びに職業紹介事業の継続

シルバー派遣事業は、派遣先が9事業所と変更がないものの、就業延べ人員が増えたことにより契約金額が増となりました。今後も必要に応じ、引き続き請負・委任から派遣に切り替えていただくよう発注者のご理解を得るよう努めてまいります。また、職業紹介事業は、残念ながら今年度についても需要がありませんでしたが、今後も実施事業所として継続実施してまいります。

## 8 中長期計画の推進

定年制延長、新型コロナウイルス感染症拡大、世界的なインフレなどシルバーを取り巻く環境は大変厳しい状況であります。中長期計画の数値目標の達成状況も大変厳しい結果となっております。今後も引き続き中長期計画推進委員会で種々検証を行い、当センターの安定的な事業運営に資したいと考えておりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 9 設立40周年記念事業の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止により、1年遅れの記念事業の実施となりました。令和4年5月25日に記念式典の挙行、11月26日にシルバーまつりを実施いたしました。ご来賓並びに会員及び市町民の方々の出席のもと、盛大に開催することができました。改めて会員の皆様にはお礼申し上げます。又、令和5年3月に記念事業及び最近10年間のシルバーの運営状況を記録した記念誌の発行をいたしました。